

プレグラウトミックス

■ 特長

- 材齢3日で約40N/mm²、28日で約70N/mm²の圧縮強度を実現します。
- 高流動性で構造物基礎や機械基礎部などの狭い箇所への充填性に優れています。
- 充填作業において、ヤセが少なく上部構造物に密着できます。

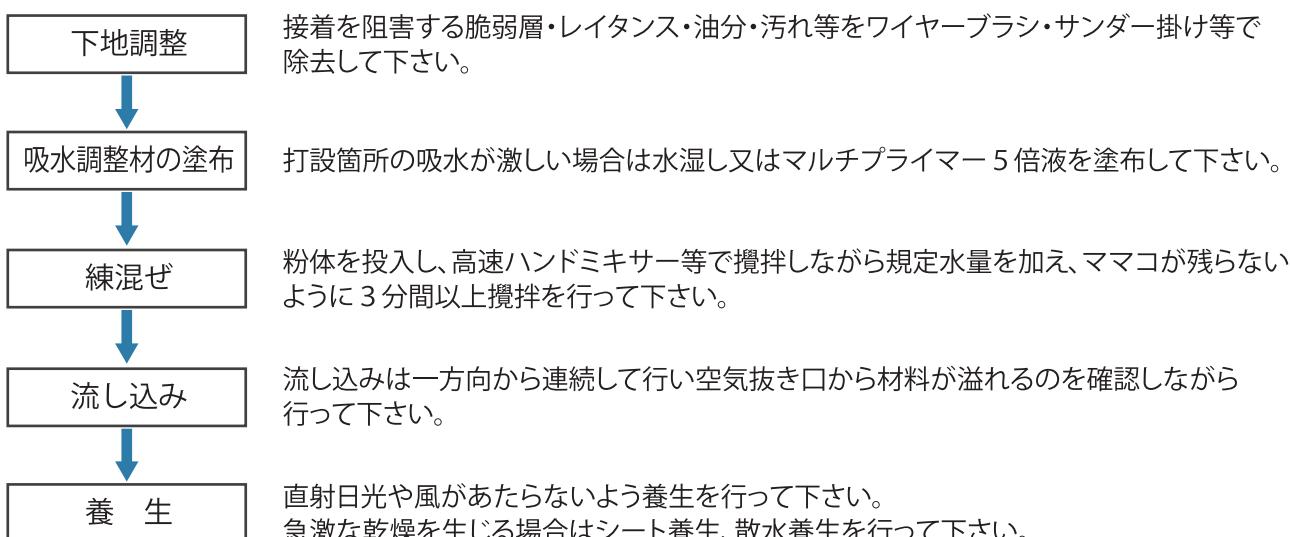
■ 用途

- 構造物基礎、機械の根固め充填
- アンカーボルト固定
- 橋梁支承
- 鋼板巻き立て

■ 標準仕様

| 荷姿 | 加水量 | 練上がり量 | m ³ あたり |
|----------|----------------------|--------|--------------------|
| 20kg(1袋) | 約3.4ℓ (3.3ℓ～3.5ℓ) | 約10.7ℓ | 約94袋 |

■ 施工方法



■ 試験結果

| 試験項目 | | 単位 | 試験結果 | 規格値 |
|-----------|-------|-------------------|------|-------------|
| コンシスтенシー | 秒 | | 7.7 | 8±2 |
| ブリージング | % | | 0.0 | 2.0以下 |
| 凝結時間 | 始発 | 時間 | 7-55 | 1以上 |
| | 終結 | 時間 | 9-05 | 10以内 |
| 膨張収縮 | | % | 0.39 | 材齢7日で収縮ないこと |
| 圧縮強度 | 材齢3日 | N/mm ² | 52.5 | 25.0以上 |
| | 材齢28日 | N/mm ² | 88.1 | 45.0以上 |
| 付着強度 | | N/mm ² | 6.6 | 3.0以上 |
| 塩化物量 | | N/mm ² | 0.1 | 0.30以下 |

※一般社団法人、公共建築協会「鉄骨柱下無収縮モルタル」の品質規定による状況下で行った試験値であり、
冬期・低気温などの状況下ではコンシスтенシー（Jロートの流下時間）が遅くなる場合があります。

■ 圧縮強度

| 養生温度 | 圧縮強度(N/mm ²) | | | |
|------|--------------------------|------|------|------|
| | 3日 | 7日 | 14日 | 28日 |
| 5°C | 30.2 | 47.7 | 57.7 | 62.0 |
| 20°C | 59.3 | 69.7 | 76.9 | 85.6 |
| 30°C | 63.0 | 72.6 | 83.4 | 87.0 |

※試験結果はJIS規格等に規定された条件で行った試験地であり
施工現場での結果を保証するものではありません。

■ ホルムアルデヒド放散等級

| 日本建築仕上材工業会登録 | |
|--------------|---|
| 登録番号 | 2404032 |
| 放散等級区分表示 | F☆☆☆☆ |
| 製造者名称 | 株式会社 エコプロテック |
| 問合せ先 | https://www.nsk-web.org/ |
| ロット番号 | 梱包に表示 |

■ 荷姿

プレグラウトミックス

粉体：20kg/袋

施工上の注意

- 現場で指定材料以外は混入しないでください。
- 練り混ぜは、上水道水を使用してください。
- 打設から硬化するまで、気温5°C以上を維持し、凍結防止の為に適切な養生を行ってください。
- 直射日光のある所、通風の激しい場所での施工ではシート等で養生を行ってください。
- 練り混ぜた材料は、30分以内に使用し、練足しや加水しての練戻しをしないでください。
- 直射日光下及び3°C以下の保管は避けてください。
- 湿気や雨掛かりに注意して保管してください。
- 製造から6ヶ月以上経過した製品は使用しないでください。
- 降雨・降雪などの恐れがある場合は施工を避けてください。

安全上の注意

- 取り扱う際は、保護メガネ・保護手袋等の保護具を着用してください。
- 取り扱い後は、顔・手・口等を洗浄してください。
- 材料が目に入った場合は、ただちに水洗いをしてすみやかに医師の診断を受けてください。
- セメントのアルカリ分が皮膚の炎症をおこすことがありますので、かゆみや炎症等の症状のある場合は、すみやかに医師の診断を受けてください。
- 飲み込んだ場合は、直ちに吐かせ医師の診断を受けてください。
- 漏出した製品が河川・下水道へ流入すると環境を汚染するおそれがありますので充分注意してください。
- 廃棄する場合は、産業廃棄物として処理してください。

